

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

消防計画作成（変更）届出書

(1) 年 月 日			
京都市 (2) 消防署長 殿	(3) <input type="checkbox"/> 防火 管理者 <input type="checkbox"/> 防災 (4) 住 所 _____ 氏 名 _____		
(3) 別添のとおり、 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災	(5) 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。		
管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）	(6)		
防火対象物 又は _____ の所在地 建築物その他の工作物	(7)		
防火対象物 又は _____ の名称 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の名称）	(8)		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 （変更の場合は、変更後の名称）	(9)		
防火対象物 又は _____ の用途 <sup>※1</sup> 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の用途）	(10)	令別表第1 <sup>※1</sup>	(11) 項
その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	(12)		
受 付 欄 <sup>※2</sup>	経 過 欄 <sup>※2</sup>		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
- 3 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- 4 ※2欄は、記入しないこと。

## 消防計画作成（変更）届出書 記入要領

※ 不明な箇所は、消防署に届け出される際、窓口で確認のうえ記入していただいても構いません。

番号	項目	確認事項
(1)	年月日	届出書の提出年月日を記入します。
(2)	宛先	建物を所轄する消防署長宛てとします。（例： <u>下京区</u> 内の場合は「 <u>京都市下京消防署長</u> 」宛てになります。）
(3)	防火・防災	「防火」又は「防災」のうち、該当する方にチェックします。
(4)	住所・氏名	防火管理者（又は、防災管理者） <u>個人</u> の住所、氏名を記入します。
(5)	作成（変更）	「作成」又は「変更」のうち、該当しない文字を横線で消します。
(6)	管理権原者の氏名	当該事業所の管理権原者の氏名を記入します。法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。
(7)	所在地	当該建物の所在地を記入します。
(8)	名称	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 当該建物の名称を記入します。</li> <li>2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。</li> <li>3 テナントの場合は、建物名称を記入し、「(9)複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称」欄にテナント名称を記入します。</li> </ol>
(9)	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	権原が複数ある建物の場合、テナント名称を記入します。
(10)	用途	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建物の用途を記入します。 例：「インターネットカフェ」、「事務所」、「複合用途」</li> <li>2 テナントの場合で、建物の用途が「複合用途」の場合は、テナントの用途を併記します。 （例：「複合用途（物品販売店）」）</li> </ol>
(11)	令別表第1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 前(10)の欄に記載した建物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い記入します。</li> <li>2 テナントの場合で、建物の用途が「複合用途」の場合は、建物全体の用途（16項イ又はロ）を記入し、テナントの用途を併記します。 （例：「（16）項イ（4項）」）</li> </ol>
(12)	その他必要な事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 変更の届出の場合は、主な変更事項について記入します。 （例：「人事異動による変更」、「改装に伴う変更」）</li> <li>2 項目にない事項で特に必要な事項があれば記入してください。</li> </ol>